

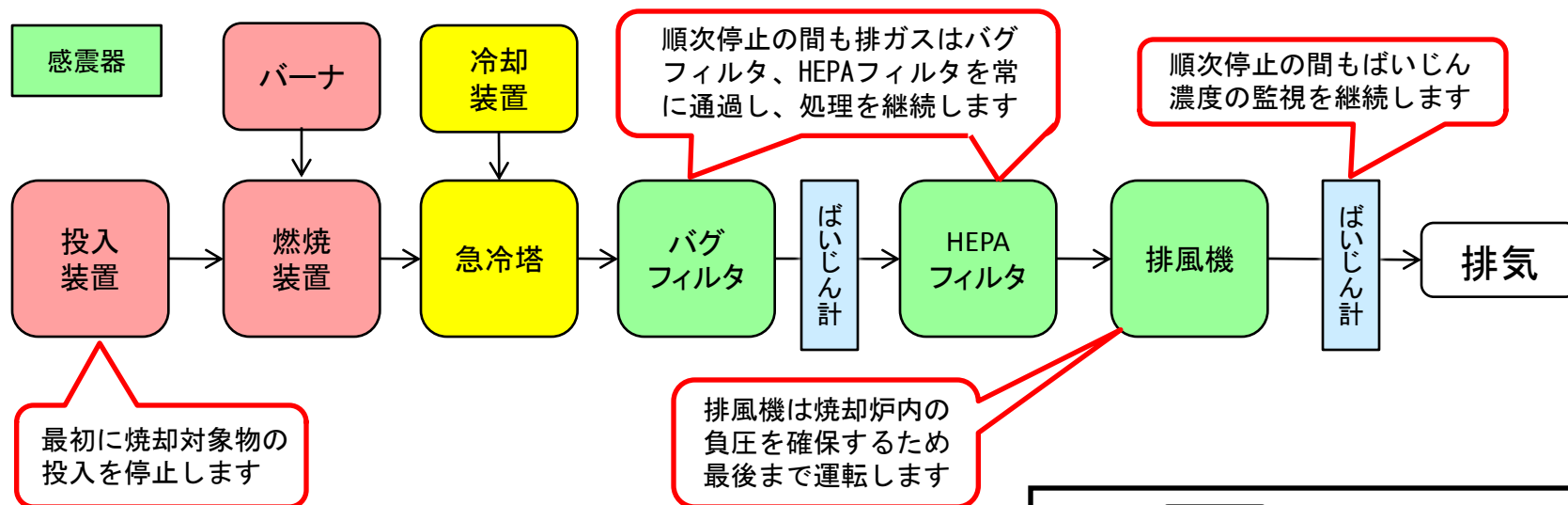
2. 施設の安全な停止 (①順次停止 / ②緊急停止)

① 順次停止 (サイクル停止)

順を追って機器を停止する通常の停止操作です。安全確保に必要な機能を最後まで維持しつつ、停止します。

以下の場合に「順次停止」を行います。

- ・ 感震器が作動した時 (250ガル、震度5弱設定) →自動的に**順次停止へ**
- ・ ばいじん計濃度の順次停止アラーム発生時 (15mg/m³) →自動的に**順次停止へ**
- ・ 運転員が機器の停止点検が必要と判断した場合 →手動(制御室内順次停止ボタン)で**順次停止へ**



バーナ、投入装置、燃焼装置をまず停止させ、冷却装置等のその他機器は、炉内温度、バグフィルタ入口温度が設定温度以下になれば自動的に順次停止します。

- 凡例 :
- 初期に停止する機器
 - 順次、停止する機器
 - 最後まで機能する機器

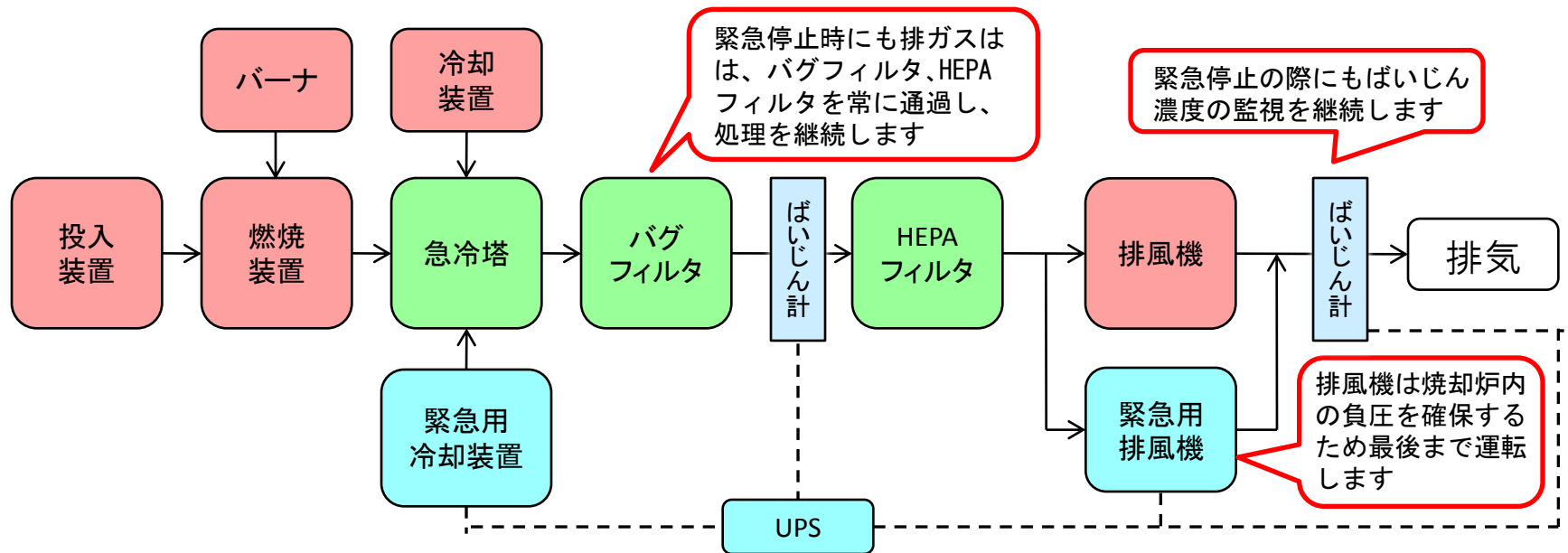
*なお、順次停止は「日々の業務完了時」や「点検等のための停止操作」にも用います。

② 緊急停止

重要機器の故障、ばいじん濃度の上昇、停電時等の場合に緊急に停止する方法です。安全確保に必要な機能を最後まで維持しつつ、停止します。

以下の場合に「緊急停止」を行います

- ・ 排風機の故障、空気圧縮機の故障（急冷塔水噴霧等に支障等） ⇒自動的に緊急停止へ
- ・ ばいじん計濃度の緊急停止アラーム発生時 ($20\text{mg}/\text{m}^3$) ⇒自動的に緊急停止へ
- ・ 停電時 ⇒自動的に緊急停止へ
- ・ 機器の警報等に応じて運転員が緊急停止が必要と判断した場合 ⇒手動（制御室内緊急停止ボタン）で緊急停止へ



停電時の場合であっても、無停電電源装置（UPS）により、緊急用排風機、緊急用冷却装置が作動し、焼却炉内の負圧の確保を行い、最後まで排ガスの処理を継続して行います。

- 凡例：
- 最初に停止する機器
 - 最後まで機能する機器
 - UPSで最後まで運転する機器